



# 第8回 武蔵野市子ども図書館文芸賞

自分が思い描いたこと、感じたことを表現し、発表してみませんか？

 **応募資格** 市内在住・在学の小中学生

 **募集内容**

<創作部門>

A 小説・童話・ずい筆

B 詩

<読書感想部門>


A 読書感想文

B 読書感想画・POP(ポップ)・本の帯



 **募集期間** 令和5年7月3日(月)～令和5年9月19日(火) <図書館必着・全部門共通>

※募集期間後に到着した作品は、例外なく選考の対象外となります。

 **選考・発表**

(1) 金賞・銀賞・審査員特別賞を選考します。(該当作品がない場合もあります)


受賞者には図書カード、応募者全員に参加賞を差しあげます。

※厳正で公正な基準に基づき審査を行います。審査・選考に関する問い合わせには応じられません。

(2) 受賞者は2月15日(木)に図書館ホームページ、むさしのキッズページ、市報で発表します。

受賞者には2月15日(木)までに受賞通知を送付します。表彰式は2月25日(日)を予定しています。また、すべての受賞作品は作品集に掲載され、館内に掲示する場合があります。

※作品集には応募原稿をそのまま掲載します(手書き原稿もそのまま掲載します)。応募の前にもう一度、誤字・脱字等がないかよく確認し、読みやすい字で清書してからご応募ください。

 **審査員**

◇創作A部門 山本 ふみこ(随筆家・元武蔵野市教育委員)

◇創作B部門 みなみ らんぼう(シンガーソングライター・元武蔵野市教育委員)

◇読書感想A部門 山花 郁子(児童文学作家・元読書の動機づけ指導講師)

山田 武雄(元武蔵野市教育委員会指導室長)

◇読書感想B部門 つだ なおこ(イラストレーター) 津田 隆彦(出版社代表)

 **その他**

(1) 応募された作品は、館内に掲示する場合があります。

(2) 作品の著作権は市には帰属しません。ただし、応募された作品は返却しません。

(3) 記入された個人情報、応募作品の受付・管理・審査結果連絡の目的以外には使用しません。

**問い合わせ先**

武蔵野市立中央図書館

〒180-0001 武蔵野市吉祥寺北町4-8-3 Tel.0422-51-5145

<http://www.library.musashino.tokyo.jp/>

(裏面あり)

## 応募方法

- 応募用紙は、武蔵野市立図書館（中央・吉祥寺図書館、武蔵野プレイス）、各市政センターで配布しています。武蔵野市立図書館のホームページからダウンロードもできます。
- 応募用紙に必要事項を記入の上、作品を添えて、各市立図書館まで持参、または問い合わせ先の中央図書館まで郵送してください。

【共通事項】						
対象図書は指定なし。ただし、マンガ本は対象外とする。武蔵野市立図書館発行の各種おすすめブックリストも参考に。						
		創作部門		読書感想部門		
		A：小説・童話・ずい筆	B：詩	A：読書感想文	B：読書感想画・POP・本の帯	
小学生	文字数	2万字以内	制限なし 俳句・短歌は対象外	1,200字以内	<b>読書感想画</b> 30cm×40cm以内	
	原稿用紙	手書き	文芸賞指定240字詰め 原稿用紙約83枚以内	文芸賞指定240字詰め 原稿用紙	文芸賞指定240字詰め 原稿用紙5枚以内	<b>POP</b> A5(14.8cm×21cm)以内 (装飾含む)
		パソコン	A4横向き・縦書き・ 20字×20行 50枚以内	A4横向き・縦書き・ 20字×20行	A4横向き・縦書き・ 20字×20行 3枚以内	
中学生	文字数	4万字以内	制限なし 俳句・短歌は対象外	2,000字以内	<b>本の帯</b> 紹介する本に帯としてかけられる大きさ	
	原稿用紙	手書き	文芸賞指定400字詰め 原稿用紙100枚以内	文芸賞指定400字詰め 原稿用紙	文芸賞指定400字詰め 原稿用紙5枚以内	※規定サイズの用紙を用意して作成する ※全てパソコン作成可、その場合規定サイズのとおり印刷したものを提出
		パソコン	A4横向き・縦書き・ 20字×20行 100枚以内	A4横向き・縦書き・ 20字×20行	A4横向き・縦書き・ 20字×20行 5枚以内	

## 応募のきまり

- 1人につき各部門1点最大2点（創作部門から1点と読書感想部門から1点）まで応募できます。
- 応募用紙には空欄がないように、必ず必要事項を記入してください。  
※作品ごとに応募用紙が必要です。応募用紙に不備がある場合は、選考の対象にはなりません。  
※匿名やペンネームでの応募はできません。
- 作品についての注意事項
  - 作品は日本語で書かれた自作に限ります。他のコンクール等に応募した作品や自作ではない作品、AIを利用した作品、共作は応募できません。感想画・POP・帯について、原作（表紙や挿絵）や既存のイラスト・写真、帯のキャッチコピーをそのまま使用した場合は自作とは認めません。
  - 手書きの場合は指定の原稿用紙に鉛筆等の黒色ではっきりと書いてください。
  - 原稿用紙面には作品名と学年のみを記入し、氏名は書かないでください。パソコンで作成する場合も、はじめに作品名と学年のみを記入してください。審査の公正を期すため、氏名は伏せて審査します。感想画・POP・帯は、応募用紙の裏面を使用せず、任意の規定サイズ以内の用紙を使用し、作品の裏面に作品名と学年のみを記入してください。
  - 読書感想文の作品名は、『○○』を読んで』（○○は読んだ本の題名）としてください。オリジナルの副題をつけても構いません。感想画・POP・帯については、作品名に読んだ本または紹介する本の書名を書いてください。
  - 句読点は1字に数えます。改行のための空欄は字数に数えます。（パソコン作成にも適用）
  - 2ページ以上になるときは、ページ番号を記入してください。
  - 全ての作品はパソコン作成可とします。